



DATA・BOARD 25



- ①愛媛県喜多郡五十崎町大字平岡～大字古田
- ②延長：143.4m，幅員：15m
- ③バルコニー，照明灯10基，陶製椅子
- ④コンクリート，鋼材，鉄筋
- ⑤大風合戦ほか

「豊秋橋」は、五十崎町の中心部を通る県道横山～内子線が小田川を渡る位置にある。この橋の整備事業にあたっては、設計やデザインに地域住民の意見を反映させて施行している。

歩道部分は連風をイメージしたカラー舗装で、風の絵や地元神社ゆかりの絵馬風景を描いた陶板を埋め込み、十基の照明灯は町特産の竹を模した形につくり、灯具に竹の図柄をアレンジさせている。欄干には大小二十二個の青銅製の宝珠を取り付け、橋桁を隠すために銅板をスカートのように張り付けている。

また、橋の中央部両側にバルコニーを設け、陶製の椅子を配置した。このバルコニーは、地域住民に休息や憩いの場として利用されたり、観光のシンボルとしての役割も果たしている。